

連結会計 第1問 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、問題文で指示されている勘定科目以外は、許容勘定科目表から最も適当と思われるものを選ぶこと。

1. ×8年度末に、埼玉商事(株)は浦和商事(株)の発行する株式の80%を¥2,500,000で取得して支配した。このときの浦和商事(株)の資本金は¥3,000,000であった。この場合の連結仕訳(投資と資本の相殺消去仕訳)を行う。
2. ×7年度末に、千葉商事(株)は松戸商事(株)の発行する株式の70%を¥6,000,000で取得して支配した。このときの松戸商事(株)の資本金は¥5,000,000、利益剰余金は¥3,000,000であった。この場合の連結仕訳(投資と資本の相殺消去仕訳)を行う。
3. ×6年度末に、神奈川商事(株)は横浜商事(株)の発行する株式の60%を¥7,000,000で取得して支配した。このときの横浜商事(株)の資本金は¥10,000,000、利益剰余金は¥2,000,000であった。この場合の連結仕訳(投資と資本の相殺消去仕訳)を行う。
4. 1.で計上したのれんを、償却期間10年で均等償却を行う。
5. 2.で計上したのれんを、償却期間20年で均等償却を行う。
6. ×8年度末に、埼玉商事(株)は浦和商事(株)の発行する株式の80%を¥2,500,000で取得して支配した。×9年度において浦和商事(株)は¥500,000の当期純利益を獲得した。この場合の連結仕訳(当期純利益の按分)を行う。
7. ×7年度末に、千葉商事(株)は松戸商事(株)の発行する株式の70%を¥6,000,000で取得して支配した。×8年度において松戸商事(株)は¥400,000の当期純利益を獲得した。この場合の連結仕訳(当期純利益の按分)を行う。
8. ×6年度末に、神奈川商事(株)は横浜商事(株)の発行する株式の60%を¥7,000,000で取得して支配した。×7年度において横浜商事(株)は¥600,000の当期純利益を獲得した。この場合の連結仕訳(当期純利益の按分)を行う。
9. 埼玉商事(株)は、浦和商事(株)の発行する株式の80%を¥2,500,000で取得して支配している。当期において浦和商事(株)は¥500,000の配当を行っている。この場合の連結仕訳(配当金の相殺・修正仕訳)を行う。
10. 千葉商事(株)は、松戸商事(株)の発行する株式の70%を¥6,000,000で取得して支配している。当期において松戸商事(株)は¥1,000,000の配当を行っている。この場合の連結仕訳(配当金の相殺・修正仕訳)を行う。

連結会計 第1問 模範解答

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	資本金	3,000,000	子会社株式	2,500,000
	のれん	100,000	非支配株主持分	600,000
2	資本金	5,000,000	子会社株式	6,000,000
	利益剰余金	3,000,000	非支配株主持分	2,400,000
3	のれん	400,000		
	資本金	10,000,000	子会社株式	7,000,000
4	利益剰余金	2,000,000	非支配株主持分	4,800,000
			負ののれん発生益	200,000
5	のれん償却	10,000	のれん	10,000
6	のれん償却	20,000	のれん	20,000
7	非支配株主に帰属する当期純利益	100,000	非支配株主持分	100,000
8	非支配株主に帰属する当期純利益	120,000	非支配株主持分	120,000
9	非支配株主に帰属する当期純利益	240,000	非支配株主持分	240,000
10	受取配当金	400,000	配当金	500,000
	非支配株主持分	100,000		
11	受取配当金	700,000	配当金	1,000,000
	非支配株主持分	300,000		

【解説】

- 非支配株主持分； $¥3,000,000 \times 20\% = ¥600,000$
のれん； $¥2,500,000 - ¥3,000,000 \times 80\% = ¥100,000$
- 非支配株主持分； $(¥5,000,000 + ¥3,000,000) \times 30\% = ¥2,400,000$
のれん； $¥6,000,000 - (¥5,000,000 + ¥3,000,000) \times 70\% = ¥400,000$
- 非支配株主持分； $(¥10,000,000 + ¥2,000,000) \times 40\% = ¥4,800,000$
負ののれん発生益； $(¥10,000,000 + ¥2,000,000) \times 60\% - ¥7,000,000 = ¥200,000$
- $¥100,000 \div 10 \text{年} = ¥10,000$
- $¥400,000 \div 20 \text{年} = ¥20,000$
- $¥500,000 \times 20\% = ¥100,000$
- $¥400,000 \times 30\% = ¥120,000$
- $¥600,000 \times 40\% = ¥240,000$
- 受取配当金； $¥500,000 \times 80\% = ¥400,000$ 、非支配株主持分； $¥500,000 \times 20\% = ¥100,000$
- 受取配当金； $¥1,000,000 \times 70\% = ¥700,000$ 、非支配株主持分； $¥1,000,000 \times 30\% = ¥300,000$